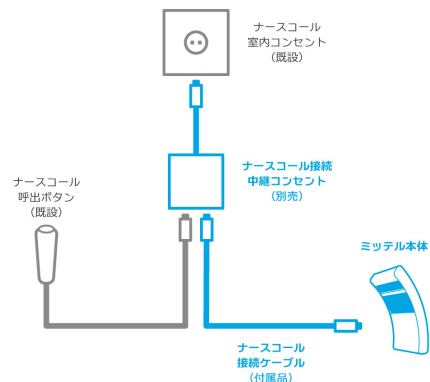




既設ナースコールへの接続

ケアコム、アイホンなど一般的なシステムへの接続が可能です。
中継コンセントを使用することで、ナースコール呼出ボタンとの併用もできます。



設置位置

見守り対象者の頭部側、所定の位置へ設置します。

左右位置

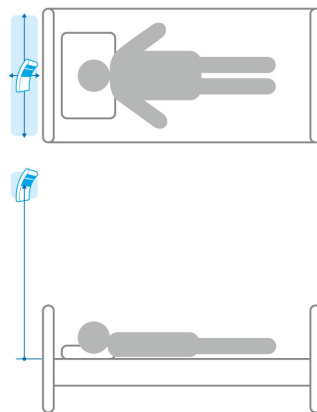
ベッドセンター
もしくは
左右45cm以内

前後位置

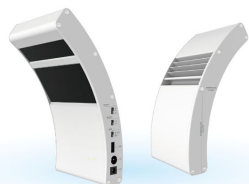
ヘッドボードより
0～20cm以内

高さ位置

マットレス上面より
130cm±10cm



主な仕様



品名	mittell ミッテル
品番	MIST-A001
サイズ	W106×H211×D108.9 mm (突起含まず)
重量	約 800g
電源電圧	DC 24V (定格最大)
消費電力	24W
インターフェイス	ナースコール出力端子：RCA コネクタ USB 端子：USB2.0-A (定格 500mA)
付属品	・電源アダプタ ・ナースコール接続ケーブル：L型 RCA プラグ・ストレート型 RCA プラグ

※ナースコールへの接続には、中継コンセント（別売）が必要となります。
※外部メディアを接続することで画像の記録が可能です。



設置方法

設置方法に合わせて、以下の別売オプションをご利用ください。

壁面に固定

L型金具を壁にネジで
固定し、機器を取り付
けます。

壁面取付用ブラケット



ベッドに固定

ヘッドボードにノブを
締めてスタンドを固定
します。

ベッド取付用スタンド



床置き

スタンドを床に置くだ
けで、手軽に設置、移
動ができます。

床置用スタンド



Mittell
Motion Monitoring Robot

見守る安心、見守られる安心
富士通(株) 特許許諾製品 《起床・離床センサー》



いつでもそばで
ミッテル

●製品に関するお問合せ

Mittell 専用サポートダイヤル

0120-626-225

受付：平日【月～金】9:00～17:00（祝祭日を除く）

Mittell 専用ホームページ

<https://mittell.gicon.jp>



【開発元】

株式会社 シーアイシー GIC
〒682-0802 鳥取県倉吉市東蔵城町 125 番地
TEL 0858-23-3553 FAX 0858-23-3554
<http://www.gicon.jp>

【お問合せ先】

ベッドサイドでの転倒・転落事故を減らしたい、現場の声を形にした 起床・離床センサー『ミッテル』

病院や介護施設では、看護師や介護士が気づかないうちに施設利用者がベッドを離れることで、徘徊や転倒などの事故が多く発生しています。とくに、ベッド周囲での高齢者の転倒・転落事故の発生頻度は高く、様々な見守り支援機器が実用化されていますが、「通知タイミングが遅く転倒が防げない」「誤検知、不要なコールが多い」などの課題も残されています。

ミッテルの特長

- 見守り行動を高精度検知
- 理想のタイミングで通知
- 使いやすいシンプル設計



Mittell (ミッテル)

イメージセンサを搭載することで、ベッド上での様々な動きを確実に把握し、必要な場合だけ判断して理想のタイミングで通知することのできる、見守られる側の安全と見守る側の負担軽減を目指して開発された見守り支援システムです。

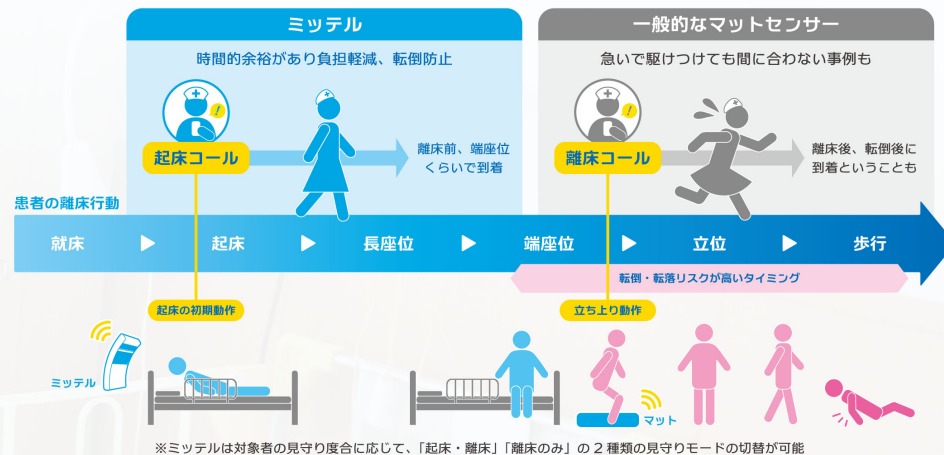


イメージセンサとは、カメラと画像認識技術を使用した非接触タイプのセンサーです。カメラの映像は対象者の動きを機器が判断するために使用され、人の目に触れることはありませんので、プライバシーにも配慮されています。



理想のタイミングで通知

ミッテルは、従来技術では検知が難しかったインシデント行動の初期状態を的確に捉え通知します。例えば、ベッドからの立ち上り動作で転倒リスクのある方は、起床の初期動作時にコールを鳴らすことで、離床前にスタッフが到着でき、転倒リスクを大幅に減らすことが可能となります。



見守り行動を高精度検知

様々な動きを識別できるので、寝返りなど訪問不要な行動ではコールしません。誤検知、誤報が少ないため、見守り労力の削減、業務の効率化が期待できます。ご家族やスタッフと患者を識別します。ずり下がり行動なども検知しますので、ベッドからの転落を未然に防ぐことができます。

起床



起床 ▶ コール

うつ伏せから起床 ▶ コール

寝返り ▶ コールなし

離床



離床 ▶ コール

ご家族やスタッフ ▶ コールなし

転落防止



ずり下がり ▶ コール

柵越え ▶ コール



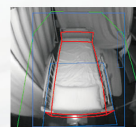
使いやすいシンプル設計

◎簡単設置、既設ナースコールに連動



国内に流通している主要なナースコールに対応しています。本体を所定の位置に取り付け、電源とナースコール出力の2本のケーブルを繋げば設置完了です。

◎自動で見守り開始、複雑な設定なし



電源を入れると、自動でベッドを認識し、見守りを開始。複雑な操作はありません。

▶エリア自動認識

ベッド認識、起床・離床の検知エリア設定

▶ベッド移動追従

ベッドが移動した場合は自動で再認識

▶頭部自動認識

頭部を認識すると自動で追尾を開始

▶起床・離床センサー感度切替 [強/中/弱]

本体側面スイッチにより3段階で調節 [強]にすると行動の早い段階で検知



◎録画機能



ミッテル本体に USB 接続のHDD(ハードディスク)等を接続することにより、見守り状況の画像が保存されます。これにより患者の行動サイクルが把握できるだけでなく、エビデンスに基づいた効果的なアセスメントが展開できるので転倒予防に繋がります。

※プライバシーへの配慮からリアルタイムでは見えない仕様です。

◎利用者の声

- 『転倒対策として色々なセンサーを試したが、一長一短あり最適なものがなかった。』
- 『ミッテルは1台で様々な行動を検知でき、誤報も少なく見守り業務の効率化に役立っています。』
- 『設置設定が簡単で、患者様の行動エリアに配慮がなく安心です。』
- 『マットセンサーと違い非接触式で汚れないので、長持ちすると感じました。』